

平成28年4月1日からのリサイクルごみQ & A

Q. なぜペットボトルを収集するのですか？

- A. 平成24年度の高槻市廃棄物減量等推進審議会では、ペットボトルについては、現在実施しているスーパーマーケット等の店舗における拠点回収に加え、地域のごみステーションにおける定曜日回収を行い、より一層リサイクルの取組を拡大するよう答申を受けたためです。

Q. その他プラスチックは、なぜリサイクルしないのですか？

- A. 平成27年度の高槻市廃棄物減量等推進審議会において、現在収集していないその他プラスチックのプラスチック製容器包装については、高槻クリーンセンターの効率的な運用、収集運搬・処理に多額の経費を要するため費用対効果についても考慮した上で、分別収集の実施の有無について十分検討することが望ましいとの答申を受けています。今後とも収集の是非について十分に検討していきます。

Q. あき缶類・あきビン・ペットボトルをなぜ混合収集するのですか？

- A. 現在は、地域のごみステーションに出されたあき缶類、あきビンは、別々の車両で品目ごとに収集しています。これは、あきビンの割れを防止する等が目的で、これにペットボトルを同様に品目別収集すると大変非効率になり、収集費用の増加等が懸念されます。したがって、これらを混合収集することで、ペットボトルやあき缶類があきビンの緩衝材となり、ビンの割れを防止するという利点を担保しながら収集効率を上げ、併せて委託料の軽減を図ることが可能となります。

Q. 今まであきビンとあき缶を分別していたのに、1つの袋に混ぜるのはリサイクル推進の世の中から逆行していませんか？

- A. ビン・空き缶類・ペットボトルをまとめて収集した後、専門業者により、今までと同様にそれぞれの再資源化を行います。

Q. スーパーマーケット等の拠点回収は無くなると、リサイクルごみ月2回収集では、家にペットボトルを置く場所がないのですが、どうしたらいいですか？

A. スーパーマーケット等におけるペットボトルの拠点回収は、継続しますので、お近くの拠点回収場所にもお出してください。

Q. ペットボトルを可燃ごみの日に出した場合は収集してくれないのですか？

A. リサイクルを促進するために、リサイクルごみの日に出していただきますようご協力よろしくをお願いいたします。

Q. あきビンのブルーBOXはどうしたらいいのですか？

A. あきビンはあき缶類とペットボトルと一緒にひとつのごみ袋で出させていただきますので、従来のようにあきビンを入れて出さないようお願いします。そのため、新たなブルーBOXは市から配布はいたしませんので、ご留意願います。現在のブルーBOXは不燃ごみをいれる等に活用していただくか、不要である旨の紙をブルーBOXに貼って大型可燃ごみの日にお出してください。

Q. あき缶類・あきビン・ペットボトルのふたとラベルはどうしたらいいですか？

A. これらのふたとラベルについては、金属製は不燃ごみの日に、金属製以外は可燃ごみの日にお出してください。

Q. 割れたあきビンはどうしたらいいですか？

A. 不燃ごみの日にお出してください。

Q. ペットボトルとあき缶類はつぶして出すのですか？

A. 収集選別の効率化等のためにつぶさずに出してください。